

には、リンクがあります。は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名 グループホーム あしたりの家

日付 平成19年3月30日
特定非営利活動法人
評価機関 ライフサポート

評価調査員 在宅介護経験9年

評価調査員 老人保健施設介護実務経験6年
居宅支援事業所介護支援専門員経験6年

自主評価結果を見る

評価項目の内容を見る

事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)

外部評価の結果

講評

全体を通して(特に良いと思われる点など)

設立して4年余り経過したこのグループホームは、真庭市の最南端に位置する旧北房町に地域密着型サービス提供の拠点として根付いている。地域の中で、ホームも役割を果たし、地域の人々もホームを訪れるようになった。認知症後の相談にも来る人が増えてきた。腹話術の人や踊りや歌の慰問にボランティアでホームを訪れ、利用者を楽しませてくれる。子供も来てくれる。地域の人々は、認知症という病気も認識してくれて、もっと多くの人を受け入れて欲しいとの要望も聞かれるようになり、地域にとって大切な存在を果たしているホームになり、家族もよく訪れ、ホームの行事にも協力してくれるようになっている。利用者一家族一職員が一体となってホームを運営できるようになり、それに地域の協力が期待を寄せられるようになり、完全に地域密着型サービス事業者として育ったと見て良い。

利用者も自分の能力に磨きをかけている人や自身の衰えに対して身体の機能維持に努力している人等努力家が多い。脳の病気によって身体の麻痺に耐え、リハビリをしながら、身体が不自由になってから始めた絵画や書道に取り組み、上達に生き甲斐を持っている人、自分の気持ちを俳句で表現している人、編み物や刺し子に励み、敷物や暖簾の作品をホームで利用している人、片方の手が麻痺して、片手で特殊な編み機で編み物をしている人、自分が経験した園芸技能を活かしてホームの花を育てる人、紙貼りをして新しい工芸分野を切り開いている人等多彩である。また車椅子で生活しているが、もう一度歩いてみたいと日々廊下を往復している人、立ち上がれる身体になりたいと廊下の手摺につかまった立脚運動を繰り返す人、外のウッドデッキの階段を昇り降りして歩けるようになりたいと頑張っている人等、身体機能回復に精を出している。これらの人々は、強いられるのではなく、自分自身に目的を持って、生き甲斐を持って生活しているこのホームの代表者であり、この人達を見習って元気で暮らしていこうとするグループホームを見た。

特に改善の余地があると思われる点 次のような提案をした

家族との良い関係を作り上げつつあるが、利用者の状態が改善されたり、精神状態が明るくなった状況など、ホームのケアの効果と本人の努力によって見られる良い面を家族に知らせてあげる事によって一層の協力関係が深まると思われる。感動した場面、感激した行動を克明に記録しておき、その人の生活史を作ってあげて欲しい。

I 運営理念

| 番号 | 項目 | できている | 要改善 |
|------|---|-------|-----|
| 1 | 理念の具体化、実現及び共有 | | |
| 記述項目 | <p>グループホームとしてめざしているものは何か</p> <p>利用者にとっては「それぞれの持っている能力に応じた自立を、そして自己実現が出来るよう」を日常生活の中で感じてもらえるような支援を目指しており、現実一人ひとりが自分の努力の成果を味わえるような生活環境を作っている。また家族はホームの中で協力し、利用者との絆を大切に、『家庭的な環境を作る』ことに職員と共に利用者を支えている。地域の人々と協力し、認知症に人の権利擁護や成年後見制度の適用に関する支援をして、その人権の尊重を大切にしている。</p> <p>このように人間が生きていく為に必要な自己実現していくための支援を惜しまないのが、代表者の信念であり、このグループホームの理念は、利用者、家族、職員そして地域との関わり全てに反映されている。</p> | | |

生活空間づくり

| 番号 | 項目 | できている | 要改善 |
|------|---|-------|-----|
| 2 | 家庭的な共用空間作り | | |
| 3 | 入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり | | |
| 4 | 建物の外回りや空間の活用 | | |
| 5 | 場所間違い等の防止策 | | |
| 記述項目 | <p>入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か</p> <p>ゆったりとしたスペースと木材をふんだんに使った心安ぐりビングルームや廊下は、利用者に安心感と穏やかな気持ちを与えてくれる。廊下には随所に飾り棚が造られて、そこに利用者の作品や愛用品が置かれていて、思い出や作った人の達成感を誘う。</p> <p>各居室は、入口の風合いが全部異なり、自室の特徴がつかめる。室内は洋間や畳間があり、自分の思い出の家具や道具を持ち込んでいる。自分の作品作りのアトリエ風になっていたり、家族の写真や作品で子や孫との絆を感じさせてくれる部屋もある。</p> <p>庭は芝生張りの空間があり、春にはそこで過ごすのも気持ちよさそう。園芸の得意な人はチューリップをプランターに植えたり、菊作りに精を出して、季節の到来を楽しみにしている。</p> | | |

ケアサービス

| 番号 | 項目 | できている | 要改善 |
|----|---------------------------|-------|-----|
| 6 | 介護計画への入居者・家族の意見の反映 | | |
| 7 | 個別の記録 | | |
| 8 | 確実な申し送り・情報伝達 | | |
| 9 | チームケアのための会議 | | |
| 10 | 入居者一人ひとりの尊重 | | |
| 11 | 職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ | | |
| 12 | 入居者のペースの尊重 | | |
| 13 | 入居者の自己決定や希望の表出への支援 | | |
| 14 | 一人できることへの配慮 | | |
| 15 | 入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫 | | |
| 16 | 食事を楽しむことのできる支援 | | |

III ケアサービス(つづき)

| 番号 | 項目 | できている | 要改善 |
|------|---|-------|-----|
| 17 | 排泄パターンに応じた個別の排泄支援 | | |
| 18 | 排泄時の不安や羞恥心等への配慮 | | |
| 19 | 入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援 | | |
| 20 | プライドを大切にした整容の支援 | | |
| 21 | 安眠の支援 | | |
| 22 | 金銭管理と買い物物の支援 | | |
| 23 | 痴呆の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保 | | |
| 24 | 身体機能の維持 | | |
| 25 | トラブルへの対応 | | |
| 26 | 口腔内の清潔保持 | | |
| 27 | 身体状態の変化や異常の早期発見・対応 | | |
| 28 | 服薬の支援 | | |
| 29 | ホームに閉じこもらない生活の支援 | | |
| 30 | 家族の訪問支援 | | |
| 記述項目 | <p>一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か</p> <p>このグループホームの最近の特徴は、職員だけでなく、家族の絆も大切にして利用者を支えてもらう。地域の人とは交流をしっかりと、ホームのサービスに協力してもらうように、利用者一家族一職員一地域が一体となって、住み慣れたこの地域で、家庭の延長線で、利用者の生き甲斐の実現に努力していこうとしているところである。そして個々の利用者の能力を活かしたり、新たな能力を発掘して、その人の自己実現を形あるものとして実感してもらっている模範的なホームだろうと見ている。</p> <p>家族の中には、以前はホームに来て、短時間で戻ってしまう人も多かったが、最近では家族や馴染みのある人達が訪問して長い時間を利用者と一緒楽しく過ごしてもらえるよう工夫している。このような一つひとつの努力の積み重ねが現在の利用者の姿を作っていると思う。</p> | | |

IV 運営体制

| 番号 | 項目 | できている | 要改善 |
|------|---|-------|-----|
| 31 | 責任者の協働と職員の意見の反映 | | |
| 32 | 家族の意見や要望を引き出す働きかけ | | |
| 33 | 家族への日常の様子に関する情報提供 | | |
| 34 | 地域との連携と交流促進 | | |
| 35 | ホーム機能の地域への還元 | | |
| 記述項目 | <p>サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か</p> <p>代表者は今のグループホームと地域との関わり合いの中で、高齢者がこの馴染みの地域の中で、安心して暮らしていける施設作りも検討しており、更なる発展に期待できそうな気がしてきた。まさに地域密着型サービスの実現が必要だと思う。</p> <p>もう一つ、家庭的な問題から独居生活をしている人や経済面で苦しい人等を優先して利用出来るような事も考えているようだ。施設として、どんな境遇の人に光を当ててサービス提供していくかも、施設の特徴として重要な事である。今後小規模多機能ホームや少人数単位の施設が多く地域に作られていこうとしている時期に、このグループホームが一つの方向付けをしていくのは興味深いところである。</p> | | |